



THE ROTARY CLUB OF MIYOSHI CHUO

三次中央会報 ロータリークラブ

事務所 / 広島県三次市十日市東 1-16-19
TEL (0824) 64-1245
FAX (0824) 64-1245
E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp
http://mcrc.server-shared.com

例会場 / 広島県三次市十日市南 1-10-1
三次グランドホテル
例会日 / 月曜日 12:30~13:30

2023-2024 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

■本日のプログラム 年男、年女卓話……井上会員、光永会員、
信国会員、大井会員、阿部会員、山崎会員

■次回例会日時 2024年2月5日(月) 12:30~

■次回プログラム ゲスト講演 国際奉仕委員会
慈照園 グループホームゆうばえ管理者
長岡展生様

会長 / 上田 秀 樹
幹事 / 栗本 清 秀

●2023~24年度 国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう

●2023~2024年度 三次中央RCスローガン

平和を実感し、
ロータリーをもっと楽しもう

■第1411回例会記録

●日時……………2024年1月22日(月)12:30~

●点鐘……………会長

●国歌「君が代」斉唱……………全員

●ソング「奉仕の理想」……………全員

●ゲスト紹介

三次市長 福岡誠志様

●ビジター紹介

G-12ガバナー補佐 中間幸子様 (庄原RC)

” 補佐幹事 藤本 崇様

IM実行委員長 三浦益隆 様



■開会挨拶……………上田会長

市長をお迎えして



皆さんこんにちは。

本日は毎年新年恒例のプログラム、三次市長福岡誠志様をお迎えして市政報告をお願いしております。また、秘書の倉岡和正様も同行されています。

この度三次市は2024~2026年度の政策指針となる、主要事業の実施計画と財政計画をまとめ上げました。本日はその辺りのお話がお伺いできるのではと期待しております。

また、4月6日(土)庄原でIMが行われるということで、庄原RCよりガバナー補佐中間様、補佐幹事藤本様、IM実行委員長三浦様が来ていらっしゃいます。後ほどよろしく願いいたします。

昨日、私が入っている常会の集金常会と新年会が12時より行われました。私も妻と二人で参加してまいりました。毎月25日に近くの集会所で19時より行われ、組合費500円、維持費500円、宮積立

500円の計1,500円を集金します。栗屋コミュニティからの報告とか、地域の報告とかがあり、その他問題があれば話し合う場になっており、月一回ではありますが、メンバーの元気な姿を確認する機会になっております。昨日の新年会は地元の焼肉ふるさとさんで行われ、12世帯30名が参加して、子どもたちのこと、孫のこと、それぞれのプライベートなことなどで大いに話が弾み笑いも出て、楽しい時間を過ごしました。

「遠くの親戚より近くの他人」、今回の地震災害など、特に頼りになるのは、隣近所、地域のみなです。最近では、若者やアパート住まいの人は常会、自治会に入らない人が多いようですが、今一度考えてください。

本日の生花は、市長様を迎えてということで、「歓迎」です。小根森会員が三次の葡萄の蔓で作ったものだそうです。また、市長様からお志を頂いております。ありがとうございました。

■IMのご案内.....庄原RC



実行委員長…三浦益隆様

今年度IMは4月6日に行います。コロナ禍後最初のIMです。会員全員で取り組んでいます。多くの方のご参加をお待ちしております。大変申し上げにくいのですが、登録料を従来の10,000円から今回は12,000円にさせていただきます。盛大に行いたいと思っています。是非、庄原の地へお越しください。

中間ガバナー補佐

IMの頃は桜が満開になってとてもきれいと思います。地区方針は「平和の種をまこう」ですが、G12としてそれに付け加え「新しい一步を踏み出すために」です。継続的に活動しながら、新しい活動に取り組んでいることなどの発表をしていただきたいと考えています。

基調講演は、宇部西RC会員の小児科医金子淳子氏です。

■幹事報告.....栗本幹事

- 1月10日、ガバナーより依頼のありました、能登半島地震の災害の見舞金を会より支出し送金しました。
- 2月から6月まで、各月一回、節約例会とさせていただきます。
- 次回29日は夜間例会です。
- 庄原RCより会報が届いています。回覧します。
- IMの開催要項を回覧します。

■出席報告.....山縣委員長

●第1409回12月18日

会員数	36名	Make-up	1名
欠席	2名	出席合計	35名
欠席者のうち規定免除	0名	出席率	97.22%

●第1411回 本日の出席は36名中33名です。

■ワイン同好会.....小根森会員

- 年2回開催予定のワイン同好会を、今回は、来る2月23日(金・天皇誕生日)17時より、美術館レストランにて行います。奮ってご参加ください。

■SAA.....池田SAA

- 市長よりご祝儀をいただいております
- 中間ガバナー補佐より…本日はIMのご案内に参りました(大口)。
- 会員ニコニコBOXへご出宝

上田君 福岡市長をお迎えして。(大口)

佐々木君 妻のバースデー、花束ありがとうございました。賀状失礼しました。

市長をお迎えして。(大口)

栗本君 福岡市長をお迎えして。家内に花をありがとうございました。(大口)

沈君 正月明け、妻の誕生日に美しい花をありがとうございました。福岡市長、今年もお世話になります。(大口)

宮武君 市長さんをお迎えして。妻に誕生日の花束、ありがとうございました。(大口)

「市長をお迎えして。講演よろしくお願いします」

山崎君(大口)、山縣君、小根森君、松本君、村竹君、沖君、和田君、信国君、水野君、杉谷君、井上君、酒井君、石田君、阿部君、大井君、光永君、安藤君、角谷君、平田君、熊本君

池田君 市長をお迎えして、小根森会員、すてきな花、ありがとうございます。

ニコニコBOX本日出宝額 49,000円

■小根森会員作「歓迎」



本日は福岡市長においでいただき、三次市の市政報告ということでご講演をいただきます。

石田光雄プログラム委員長

市政報告



共創のまちづくりをめざして

三次市長 福岡 誠志

新春恒例の例会にお招きいただき、ありがとうございます。会員の皆様はそれぞれ清々しい気持ちで新年をお迎えのことと思います。

1月1日に能登半島地震が起り、危機管理、思いやる心の大切さを、これほど強く感じたことはありませんでした。また、三次市として被災地にどんな事が出来るのだろうかとシュミレーションをしました。青年市長会というのがありまして、全国の50歳までに市長になったメンバーで構成されている150名の組織ですが、仲間と共にどんな支援が必要かと意見を交換し合いました。三次市では1月2日には消防も準備をし、また昨日は三次中央病院から6名体制で一週間の予定で支援に入りました。

被災地の社会復旧に必要な上下水道、人的支援、家屋調査などもしっかり届けていこうと思っています。ひょっとしたら、この地で地震が起きないとも限らないのです。ひとりひとりが、防災意識をさらに高めていく、いろいろな機会を通じながら皆さんに届けていきたいと思っています。

では、三次市の政策について全てお話ししきれないかも知れませんが、これから話させていただきます。

① コロナ前の地域を取り戻そう!

去年特に目立ったこととして、市街地に民間投資が多くありました。ルート・イン、フレスポ、ひろぎん。これらの大きな投資は何を意味しているかという、県北の拠点都市として三次が認知され、成果を出している事だと思っています。

中国地方のど真ん中、交通の利便性。今後これらを施策に結びつけていかなければならないと思っています。三良坂工業団地は30年以上前に作られ



ましたがなかなか利用されずにいました。去年新たに企業の誘致ができました。農業資材をホームセンターなどに卸す企業です。三次を起点に営業活動をしていきたいとの意向です。これも三次のポテンシャルが評価されたからだと思います。

昨年はWBSC女子野球ワールドカップ予選大会を行う事ができました。三次市の税金ではなくカープなど、企業の寄付、また多くの人々の協力を得て成功させる事ができました。15,000人という多くの来場者を得る事ができました。このことをいかに地域活動に結びつけて行くか、今後いろいろなところと相互関係を取りながら、やっていきたいと思っています。

G7サミットでは、岸田総理夫人裕子さんが、配偶者の方々へ小由女さんの人形を通じての日本の文化を知ってもらうのおもてなしもできました。サミット後のアフター G7が大切と思っています。世界から注目された今この機会が最も大事と思います。

② 第3次三次総合計画

10年後、令和6年～令和15年の計画です。10年後の三次市はどうなっているか?右肩上がりを想像される方はいないと思います。こんな中での、持続可能な地域作りです。

先日町づくり関連イベントで高校生のワークショップがありました。300名もの方を前に、高校生が素晴らしいトークをしていました。彼らが大人になった時のことをどう想像するか。具体的な数値目標を取り入れる。自分たちが向かって行く事業が進みやすくなる。この町づくりの基本指針を策定しました。議会で承認の後、10年後のありたい姿を皆んなで共有して欲しいと思います。

③ 市役所について

この4月で合併して20年となります。8つの市町村の合併でした。人口が減少するこの時代背景に見合った組織の再編に努めなければなりません。昨年4月に子ども家庭庁が設立されました。「子ども真ん中社会」を三次市としても、引き続き拡げたいと思います。子育てがしやすい三次市を継続していきます。

④ 健全な財政運営

- 十日市小学校建て替え計画中
- 三次小学校建て替え中
- 中央病院建て替え計画中

40年50年後に向けて、今できる国の有利な財源を活用して行っていこうと取り組んでいます。災害にも強い三次を目指し、この後、特別交付税の陳情に行きます。

今まさに、中央病院については建て替えのパブリックコメントを募集しています。また、合併により使われなくなった公共施設などの総合管理計画、個別施設計画の策定、未来志向の財政運営。平成30年から、令和4年までに127施設を削減いたしました。基金残高はその間16.9億円増え、借金は57.1億円減りました。それらを市民サービスの向上のために使い、長期財政計画に基づく町づくりをしていき

たいと思います。

三次消防署の移転計画ですが、昭和47年の大水害の後建設され老朽化が進んでいます。また、ハザードマップによりますと浸水指定区域にもあります。高台の安全なところに移転し、市民の安全のため活動していかなくてはなりません。

中央病院の建て替え事業は「ふるさと三次」で、安心して暮らせる医療環境制度を整えるためです。

- ・新興感染症にも対応して一般病棟の完全個室化を目指す。
- ・患者や働く人(医療従事者)にも「やさしい」病院建設を進める。
- ・広島県北部、島根県南部拠点病院としての役割を果たしたい。

先日島根県の丸山知事が、「県の南の地域は三次中央病院にお世話になっている」と言われていました。「あのとき作っておいてよかった!」と言われるような病院づくりをしていきたいと思っています。

観光の計画ももちろんです。

新しい時代を迎え新しい三次づくりを皆さんのお力添えをいただきながら進めていきたいと思っています。本日はありがとうございました。



■点鐘.....上田会長

ロータリー川柳

平田博紀

- * 九千三百九十六 ゴーンと追いやり 米寿かな
- * 餅は有り 書き初めなくて 老いとんど
- * 声明に 復興願い 永平寺